

令和2年6月29日

愛知県高等学校体育連盟  
空手道専門部関係者 各位

愛知県高等学校体育連盟空手道専門部  
部長 青木 睦彦  
委員長 佐藤 真啓  
(公印省略)

令和2年度愛知県高等学校空手道競技3年生大会の中止について  
(お知らせとお詫び)

時下、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。また平素は愛知県高体連空手道専門部のために格別のご配慮をいただきまして、誠にありがとうございます。

さて、このたび表記大会の運営につきまして、現高校3年生の成果発表の場として、各方面調整をしながら実施に向けて準備を進めて参りました。しかしながら、昨今の新型コロナウイルス感染症は止まることをしらず、県下は落ち着きを取り戻す中、東京都では今も職場クラスター等で辛い日々を過ごしております。全日本空手道連盟からは全国に向けて公認段位審査に関して会場の確保や三密の回避が困難な場合は書類審査のみの段位申請を許可するという通知がありました。愛知県空手道連盟はこれに基づいて従来審査会の実施は不可能であると判断し、書類審査に切り替える決断を過日致しております。そのような中で本大会はなんとか実施の方向で進めて参りましたが、先日愛知県空手道連盟ドクター、長きにわたり指導を頂いております専属ドクターより大会中止を強く推奨する具申書が専門部に提出されました。大会実行委員としても苦渋の決断をせざるを得ません。3月の全国選抜大会、夏のインターハイを奪われ、多くの高校3年生の空手道部員は目指す大会が無くなってしまった中、本大会は少しでも選手の皆さんのために考え、企画して参りました。しかし、全日本空手道連盟大会ガイドラインなどに則り、様々な大会開催にあたっての懸念事項を鑑みましたが、実施困難であると考え、本大会を中止せざるを得ないとの結論に至りました。

参加を決めて練習に励んでいた選手の皆さまはもちろん、日頃より空手道のご指導に携わっておられる関係者の皆さま、保護者の皆さまにおかれましては、このような結果となり、ご迷惑をおかけしたことを深くお詫び申し上げます。

何卒、諸事情をご賢察の上、ご了承いただきますようお願い申し上げます。

敬具